

## 油木地区



### 力を合わせておもちつき

1月21日(金)、油木保育所で恒例のおもちつき大会がありました。

子どもたちは、ハッピーにはちまき姿で、家族の人に教えてもらいながら石臼と杵でもちをつき、慣れない手つきで一生懸命丸めました。餅をついた後は、出来たてのやわらかいもちでおいしいぜんざいを作りみんなで食べました。



### バレーボール体験教室

初めてバレーボールをする子どもを対象にバレーボール体験教室を開きます。マット運動やボール遊びなどをします。ぜひ、参加してください。(シューズ持参)

日時 3月6日(日) 10:00～11:30  
場所 油木体育館  
対象 新年度小学校1～6年生女子  
主催 油木J.V.C.  
問合せ先 090-1180-9405 (岡田)

PICS  
NEWS  
I KOUGEN



### スマトラ沖地震 義援金役立てて

豊松中学校の2年生が、スマトラ沖地震災害復興のために、地域で集めた72,987円を日本赤十字社に送りました。

この募金活動は、1月25日(火)から10日間、2年生10人が街頭に立ち、地元の商店などにも募金箱の設置を依頼して行われました。地域の皆様のご温かい心を生徒達も感じることができました。ご協力ありがとうございました。



## 豊松地区



### 芸能発表会

毎年恒例の公民館新春芸能発表や交流会が1月に入り各地で開催されました。

写真は、1月16日(日)陽光の里文化ホールで行われた芸能発表会(上豊松分館主催)の1コマです。200人が鑑賞する中、豊松子ども神楽保存会の神楽上演、日舞や大正琴などが披露されました。



## 神石地区

### 手毬づくり，そば打ち体験交流とミニコンサート ～ながの村の1日～

ながの村ではさざんかの会が、今夏、研修で訪れる中国人女性に贈ろうと、手毬づくりに精を出しています。1月29日（土）にも朝から集まり、アイデアを出しながら色とりどりの手毬を作っていました。また同じ日、「そば打ち同好会」も開催され、県内外から53人が参加し、そば打ち体験や、ミニライブで賑やかに交流しました。



### エゴマで元気に！

エゴマはシソ科の1年草で最近ブームとなっており、エゴマが持つ効能に着目し食生活に取り入れて元気になろうと、昨年10月、相渡に『神石高原エゴマ搾油の会』が設立されました。スコラ高原にある搾油所で、毎月第1, 3月曜日（変更あり）に搾油を行っていますので、ご希望の方はご予約のうえ、お申し付けください。なお、搾油の手数料は会員500円/kg、一般700円/kgです。

お申込み・お問い合わせ 神石高原町エゴマ搾油の会 ☎6-0818

TOPIC  
& NEWS  
JINSEKI

### お互いの芸を披露して

1月30日（日）、くるみふれあいプラザで「第2回子供神楽共演大会」が開催されました。この共演大会は、町内各地域の伝統文化を継承し、神楽を通して人づくりやお互いの心身鍛錬のため昨年からはまったものです。保育園児から中学生までの子どもたちによるかわいらしい中にも迫力のある演技は会場に訪れた約300人の観客を魅了していました。



### 平和への願い

二度と戦争を繰り返さないために、福島恒美さん（父木野）が自らの戦争体験と戦争に対する思いをつづった「続戦争コボレ話」

を小冊子にまとめられました。そのほかにも、短歌や俳句など幅広いジャンルで表現されています。ご覧になりたい方は、梅岡壽啓さん（高蓋）までお問い合わせください。（☎5-2956）

### お詫びと訂正

前月号9ページ、三和地区の紹介の中で、来見公民館まつりの日時を2月26日（土）と掲載していましたが、2月27日（日）の誤りでした。訂正してお詫びします。

三和地区